

令和7年度 学校経営計画

1 学校教育目標

(1) 教育目標

真理と平和を愛し、社会に貢献しうる工業人の育成を目標とし、有能な技術者としての資質を高め、工業の発展を図る能力と実践的態度を育てる。

校訓（生活標語） **誠 実 友 愛 自 律**

(2) 教育方針

- ・誠実・友愛・自律を校訓とし、健全な心と強健な身体の発達を促す。
- ・各学科の専門分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、技術革新に対応できる能力を養う。
- ・創造性を養い、社会の進展に対応できる自主的な行動力を育てる。

2 学校の特色

ものづくりを中心とした日常の学習活動や、部活動・ボランティア活動などを通じて、健全な心身や人格を育み、将来は地域のものづくり産業を支え、社会に貢献できる実践的な能力やたくましさを身につけた人材の育成を目指している。

学科構成は各学年機械科2クラス、電気科1クラス、電子科1クラスの計4クラスである。

卒業後の進路は、就職が約7～8割でそのほとんどが県内である。進学は約2～3割である。

3 学校の現状と課題

(1) 課題 「時代の変化に対応した工業教育の推進」

(2) 課題設定の趣旨

個々の生徒の可能性を引き出し、時代の変化に主体的に対応できる柔軟性と個性の伸長を図りたい。そのため、学習活動と特別活動の両面において指導の充実を図り、生徒の自ら学ぶ意欲を高め、主体的に問題解決のため行動する実践力を育成する。また、日常生活における道徳性を身につけさせるとともに、明るく活力にあふれた学校づくりに努める。

(3) 現状と問題点

生徒の多くは、将来の目標を掲げ有意義な高校生活を送っているが、目的意識が低く学習や特別活動に意欲をもてない生徒や家庭における基本的な生活習慣が身につけていない生徒もあり、生活指導上留意が必要である。これらのことについて、学校全体の問題として捉え、多面的に対処することが必要である。

4 学校教育計画

項 目		目 標 と 計 画	
1	学習活動 重点1	目標	○<u>基礎学力を身につけさせる</u>とともに、体力の向上を図り、社会人としての豊かな教養を身につけさせる。 ○課題解決能力や、<u>自発的・創造的な学習態度を育てる。</u> ○資格や検定試験の取り組みにより学習意欲を高めるとともに、知識や技術を身につけることにより進路意識を高める。
		計画	○専門分野に関する<u>基礎的・基本的な知識や技術を習得させる。</u> ○工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ、主体的、合理的、かつ創造的に解決する能力と態度を育てる。 ○工業の意義や役割を理解し、地域社会の発展に貢献できる能力を育てる。
2	学校生活 重点2	目標	○基本的生活習慣やモラルの確立を目指す。 ○コミュニケーション能力の向上を図る。 ○自身や他者を大切にする生徒の育成を目指す。 ○交通ルールを遵守させる。 ○<u>問題や困難を支援</u>し、目的意識をもって意欲的に高校生活を送る姿勢を育む。
		計画	○遅刻指導、あいさつ運動の推進に努める。 ○面接週間を設け、生徒との対話を重視した指導に取り組む。 ○グループワークを取り入れたHR活動の充実を図る。 ○自転車カギかけチェックを実施するとともに、私物の管理、教室の施錠の徹底を図る。 ○通学路での交通安全指導や校内での啓発活動を通じて、交通モラルの向上を目指す。 ○Q-Uアンケートや生活アンケートなどを活用し、生徒との面談を充実させる。
3	進路支援 重点3	目標	○様々な機会を通して、就職や進学への意識の高揚を図る。 ○生徒一人ひとりが<u>自分の能力・適性に合った進路選択ができるように指導する。</u>
		計画	○2年生全員対象のインターンシップを実施し、体験発表会を行う。 ○先輩の話や聞く会、進路講話等の行事を通して勤労意識の向上を図る。 ○就職希望者には、応募前職場見学により進路を決定させ、試験に向けて面接指導を行う。 ○進学希望者には説明会やオープンキャンパスの参加を推奨する。
4	特別活動 重点4	目標	○特別活動を通して、<u>目標達成に向かって自分の責任を果たすことや協力しあうことの意義を理解させる。</u>また、<u>生徒の主体的な活動を支援</u>し、活動を通して生徒の個性を伸長するとともにコミュニケーション能力を養い、協働で物事を成し遂げる力を育む。
		計画	○特別活動において生徒の興味関心に応じた企画運営や積極的な参加を支援する。 ○部活動の目標・目的を明確にし、活動の充実を図るとともに部員相互の理解を深める。
5	その他	目標	○地域社会との積極的な交流を通して、工業人としての自覚と誇りを持たせる。
		計画	○各種の地域イベントに参加し、おもちゃの病院などの地域貢献活動に積極的に取り組む。 ○インターアクトクラブの活動を生徒全体にも広げ、ボランティア活動を推進する。 ○中学生の体験入学を充実させる。